

御殿場市長 勝又正美 様

提 言 書

御殿場市議会総務委員会として、別記のとおり提言いたしますので、市におかれましては特段の措置を講ぜられるようお願い申し上げます。

令和6年1月17日

御殿場市議会 総務委員会

委員長 勝間田 博文

副委員長 芹 沢 修 治

委員 高 木 理 文

委員 菅 沼 芳 徳

委員 中 島 宏 明



人口が増え続けるまちについて（提言）

大都市一極集中により、地方の人口減少は歯止めがかからない状態となっているが、地方の特性を活かした施策により、減少率の低下や人口増へと繋がっている地域も見られる。そのような中、市では本年8月に人口減少対策戦略を策定し、様々な施策に取り組んでいる。

本年の当委員会における年間テーマを「人口が増え続けるまち」とし、委員会視察先として、「旭川市のICTパーク」や「下川町のSDGsパートナーシップセンター」へ赴き、そこから多くを学んだ。

昨年市議会で実施した若者との交流事業では、高校生のSDGsへの取り組みについての意見交換を行うとともに、若者が集える場、遊べる場、学習スペースを増やしてほしいとの意見を多く聞いた。2市1町広域連携研究会での地元高校生のアンケートでも同様の意見が多かったと伺っている。

本年4月に施行された「こども基本法」では、その理念に「こどもまんなか社会」を掲げている。

こどもまんなか社会の推進、SDGsの推進はこれからの自治体にとって大変重要なことであり、その実現が市の発展、人口減少対策に繋がると考え、以下のとおり提言する。

① こどもまんなか社会の充実

- ・「こどもファースト」の発想で、こども・若者の意見を聴き、政策・施策に反映し、こどもたちの生活を豊かにする環境づくりの推進をはかる。
- ・若者が集まりやすい中心市街地における居場所づくりを市が積極的に研究をする。

② SDGsの推進

- ・SDGsの核となる森林環境整備を持続的に進めるため、林業従事者への雇用支援や「Jクレジット」の活用、民間との連携など、森林環境の好循環の仕組みを確立する。

③ 市民の意識向上

- ・市の人口減少対策、木育推進計画、SDGs未来都市計画などの様々な計画をさらに市民に周知し、市民一人ひとりが主体的に行動できるように促す。